

山口県の植物さんぽ(9)

企画展「やまぐち植物さんぽ【I】」その2



県立山口博物館で6月16日(日)まで開催中の企画展「やまぐち植物さんぽ【I】」植物さんぽ【I】植物って、すごい、おもしろい、ふしぎ!」についての紹介の後編です。

前編では、その場に行った気持ちになりながら、植物に親しんでいたできるように画像

第3章

やまぐちの、日本の植物研究はここから始まった!?

ここでは、主に江戸時代から明治時代にかけての、山口の植物研究の黎明(れいめい)期に関わった人々を紹介しています。歴史上の人物として有名なシーボルトが江戸時代に山口県にも上陸して植物採集をしていたことや、明治時代になってからの県出身の植物学者たちの活躍を紹介し、その頃(130年以上も前)のとても貴重な標本も展示しています。



「やまぐち植物さんぽ」の映像(左)にある「やまぐち植物さんぽ」の映像

第4章

やまぐち周辺の植物さんぽ

今回は、山口県の西から南に位置する九州北部の植物を紹介しています。展示室の入り口付近にも映像で展示をしていますのでお見逃しなく。取り上げている場所は、タデ原湿原(大分県九重町)、ヒゴタイ公園(熊本県産山村)、平尾台(福岡県北九州市)の3カ所です。

第5章

植物っておもしろいね、ふしぎだね!

ここでは、沖縄県や世界の面白い不思議な



「やまぐち植物さんぽ」や牧野博士関連本等のコーナー



「沖縄&世界のふしぎな植物たち」

ようにしています。身近な「やまぐち」にもすごい、面白い、不思議な植物がたくさんあります。この企画展では、山口周辺や沖縄の植物も含めて、計13台のプロジェクトーやモニターを使って視覚的にも楽しめるようにしています。難しいことを考えずに、「山口にもこんなすごい植物があったんだ」「こんな美しい場所があったんだ」ということに気付いて、もっと植物や自然に親しもう、もっと植物や自然を大切にしよう、と思っていただけると幸いです。

ちなみに、昨年度から始まった当館の「友の会(いわゆる年間パスポート)」に入会していただくと、期間中はこの企画展や「サイエンスやまぐち」を含む常設展に何度でも入館でき、夏の特別展「大解剖!からくりワールド」にも1回無料で入場できるので、お得です(ただし今年度は、本館工事のため冬期休館があるのでご注意ください)。

これから暑くなりますが、皆さまの来館をお待ちしています。休館日や友の会など詳しくは、当館のホームページなどでご確認ください。

杉江喜寿(学芸課主任)

▽次回は6月12日です。



山口県立山口博物館
TEL083-922-0294
月曜休館(祝日の場合は翌日)。最新情報はホームページで。

展示「やまぐちの、日本の植物研究はここから始まった!」

